

平成21年第1回臨時会

飯 島 町 議 会 会 議 録

平成21年2月17日 開会

平成21年2月17日 閉会

飯 島 町 議 会

平成21年第1回臨時議会議事日程（第1号）

平成21年2月17日 午前9時10分開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 第1号議案 平成20年度飯島町一般会計補正予算（第5号）

○出席議員（12名）

1番 森岡一雄	2番 曾我 弘
3番 宮下覚一	4番 坂本紀子
5番 三浦寿美子	6番 野村利夫
7番 宮下 寿	8番 竹沢秀幸
9番 平沢 晃	10番 内山淳司
11番 松下寿雄	12番 織田信行

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者
飯島町長 高坂宗昭	副町長 箕浦税夫 総務課長 小林広美 住民福祉課長 中村芳美 産業振興課長 中村澄雄 建設水道課長 松下一人 会計課長 豊口敏弘
飯島町教育委員会	教育長 山田敏郎 教育次長 塩沢兵衛

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	折山 誠
議会事務局書記	千村弥紀

## 臨時会議開会

開 議  
議 長

平成21年2月17日 午前9時10分  
おはようございます。  
定足数に達していますので、ただいまから平成21年第1回飯島町議会臨時議会を開会  
します。  
議員各位には、慎重なご審議をいただくとともに、円滑な議事運営にご協力いただきま  
すようお願いをいたします。  
これより本日の会議を開きます。  
本日の議事日程についてはお手元に配布のとおりです。  
開会に当たり、町長からごあいさつをいただきます。

町 長

おはようございます。臨時議会招集に当りまして一言ごあいさつを申し上げます。平成  
21年2月10日付飯島町告示第5号をもって、平成21年第1回飯島町議会臨時議会を  
招集をいたしましたところ、議員各位には時節柄ご多忙中にもかかわらず全員のご出席を  
いただきまして心から厚くお礼を申し上げます。

さて、早いもので平成21年も一カ月半を経過し、平成20年度の締めと新しい年度へ  
の対応とが重なるという慌しい時期を迎えることになってまいりました。さて、申し上げ  
るまでもなく、現在の国内外を見ますと世界同時不況と金融危機という、世界経済はかつ  
てない未曾有の経済状況となっております。

これが企業の受注減や在庫調整、生産調整へと発展し、企業収益の悪化をもたらし、従  
業員の整理や賃金カットなど、労働者はもとより住民生活は大変な状況となっております。

こうした中で国では、第1次補正予算として地域活性化緊急安心実現総合対策を、また  
第2次補正予算では、生活者の暮らしの安心・金融経済の安定強化・地方の底力の発揮な  
どの生活対策予算が編成されたところでございます。

これを受けて町では、定額給付金の給付事業、子育て応援特別手当の交付金支援支給事  
業、地域活性化生活対策臨時交付金事業としての補正予算を編成をいたしましたところでござ  
います。国では補正予算は成立をいたしておりますが、財源となる関連法案は国会で審議  
中でございますが、法案成立後の事務をスムーズに進め、一日も早い事業効果を図ってま  
いりたいという風に考えております。また、特に補正予算上では計上されておられませんけ  
れども、急激な経済変動により事業活動に支障をきたしておる、中小企業の借入金の返済  
の負担軽減を図るための、飯島町商工業振興資金融資規則の一部改正を現在考えて準備を  
いたしております。

こうした緊急経済状況に対応するため、本臨時会に補正予算案件1件をご提案申し上げ  
ますので、なにとぞ慎重なご審議をいただき、適切なる決定を賜りますようお願いを申し  
上げまして臨時議会招集のご挨拶といたします。どうぞよろしくお願いたします。

議 長

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
本臨時議会の会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、6番 野村利夫

議員、7番 宮下 寿 議員を指名します。

議 長

日程第2 会期の決定を議題とします。  
本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において協議しておりますので、議会  
運営委員長の報告を求めます。

議会運営委員長

平沢議会運営委員長。  
会期につきまして報告をいたします。本日、議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期  
につきましては、案件の内容からいたしまして、本日1日限りと決定されましたのでご報  
告を申し上げます。

議 長

お諮りします。ただいまの委員長報告のとおり、本臨時会の会期は、本日1日限りとし  
たいと思います。

異議ありませんか。

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。したがって会期は本日1日限りとすることに決定しました。平沢  
委員長自席にお戻りください。

日程第3 諸般の報告を行います。

議長から申し上げます。まず、最初に平成20年12月定例会において議決されました  
「介護労働者の処遇改善を求める意見書」「介護保険制度の抜本的改善を求める意見書」  
につきましては、平成20年12月16日に関係行政機関へ送付いたしましたので報告いた  
します。

次に、本臨時会に説明員として出席を求めた方は別紙のとおりであります。

以上で諸般の報告を終わります。

議 長

日程第4 第1号議案平成20年度飯島町一般会計補正予算(第5号)を議題といたし  
ます。

事務局長に議案を朗読させます。

事務局長

(議案朗読)

議 長

本案について提案理由の説明を求めます。

町 長

それでは第1号議案平成20年度飯島町一般会計補正予算(第5号)について提案理由  
の説明を申し上げます。予算規模につきましては、只今、事務局より朗読のありましたよ  
うに、歳入歳出予算の総額にそれぞれ、285,361,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を  
歳入歳出それぞれ4,698,027,000円とするものでございます。今回の補正につきましては、  
国の施策として施行されます、定額給付金事業、子育て応援特別手当交付金支給事業、地  
域活性化生活対策臨時交付金事業に関わるものでございます。この中で地域活性化対策臨  
時交付金につきましては、景気回復へ向けた投資効果を早期に上げるために、平成21年  
度に予定をしておりました事業を前倒しをして実施すること、また強い要望がありながら、  
自主財源的な課題となっております事業を精査をいたしまして、必要な予算計上をいた

しました。

具体的には、町道堂前線を中心にした町道整備と、保育園や学校の整備でございます。  
補正予算の内容及び細部につきましては、担当課長がそれぞれ説明を申し上げますので、よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

なお、定額給付金の支給事業及び子育て応援特別手当の給付金事業の事務につきまして、課長補足説明のあと詳細な説明をさせていただきよう全員協議会をお願いをいたしたく、申し添えて提案説明といたします。

総務課長

(補足説明)

住民福祉課長

(補足説明)

建設水道課長

(補足説明)

教育次長

(補足説明)

議 長

只今、提案理由の説明がありました。ここで議事運営についてお諮りします。先ほど町長より要請がありましたが、審議に入ります前に、定額給付金制度、子育て応援特別手当交付金事業につきましての理解を深めるため、ここでいったん会議を休憩し、全員協議会を開催したいと思えます。異議ありませんか。

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。

休憩を取ります。会議の再開を9時55分より全員協議会をこの場で開会しますので、それまで休憩といたします。

休憩。

午前9時40分 休憩

( 全員協議会 )

午前10時27分 再開

議 長

会議を再開します。

休憩前に引き続き第1号議案平成20年度飯島町一般会計補正予算(第5号)を議題とします。

これから質疑を行います。質疑はありますか。

5番

三浦議員

今回の補正では、国からの交付金事業ということで三つの事業があるわけですが、その中の地域活性化生活対策臨時交付金ということでその使い道が今回飯島町として先ほどの説明で、実施計画を出して、それによって今回このような事業をおこなわれるということなんですけれども、現在、非常にあの雇用の問題とかそういうことが多く問題になっておまして、飯島町でもまあ失業されると、というような方が実際においでになっているわけですが、そうした雇用の喪失、生活を守っていくというような立場でのそういう考え方ってということは、そういうものは今回のこの事業では対象に、あの、先ほどインフラ整備ということでは言われましたので、その辺の考え方というのはどんな風な考え方で今回の事業の実施計画っていうか、この補正の計画になったかという点についてお聞きした

町 長

と思います。

今回のこのまあ様々な国の取り組みを受けての町の対応ということで、補正計上したわけでございます。特にあの個人の生活不安へのこの経済対策というものが、この補正では中心になっておるわけでございますけれども、その一方で雇用の確保、失業者対策というようなものもあの大変重要な要素で、国もその両輪としてまあ考えておるわけですが、制度的にちょっとあのまだ固まらない部分もございまして、これにつきましては町は21年度の当初予算とこの予算を加味した14ヶ月予算でこの対応をしていきたいという考え方の基に、昨日もあの新年度予算の概要を発表させていただいたところであります。で、この雇用対策の部分につきましては、臨時雇用も含めて、当初予算で一つ計上させていただいておると、予定をしておるということでございますので、その合わせた形の中で対応しておるということをご理解いただきたい、というように思います。

議 長

8番

竹沢議員

質疑他にありませんか。

はい。あの今回の補正につきまして、あの総じて国の政策を受けての町としての事業、とりわけあの21年度からの事業の前倒しですとか、あるいは実施計画等々の繰り延べの事業の前倒しもできるわけでありまして、また、国民全般に渡っての給付金等の事業あるということで、国会の動向も踏まえつつ、この事業が実施されることが良いかと思えますが、細かいことですが一点、先ほど説明の中で9ページの定額給付金事業の中の賃金のところの説明で、臨時職員2ないし3人というふうに説明されましたが、このあいまいなその説明では困るわけでありまして、それについてお答えください。それからもう一点、今回そういうわけであの3千数世帯にわたりまして給付金が来るわけですが、財政的に見た場合に、給付金いただいている方の中にも税ですとか料金の滞納されてる方がおるわけでありまして、せっかくその国から来るお金ですけども一旦給付していただいて、現在ある滞納金をですね、生活の今の費用を切り詰めてやるのではなくて、国から来るお金でするのでそれを振り分けていただいて税料金等の滞納の額が少なくなるようにご努力をいただきたい。以上です。

住民福祉課長

議員さんご指摘のとおり、07の賃金の内訳についてご説明申し上げます。まず884,000円の内容でございますが、臨時職員の皆さんの賃金でございます。通常勤務といたしましては7ヶ月の勤務を想定しておりまして、7ヶ月間通してお一人の方を雇用する予定でございます。また休日につきましてはそれとは別にお二人の方をお願いする予定をしておりましたので、そのような形で2人ないし3人というような文言の言い回しで大変失礼をいたしました。また、それらに関わる通勤手当等の7ヶ月の計上でございます。よろしくお聞きいたします。

議 長

よろしいですか。質疑、他にありませんか。

(なしの声)

議 長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

1番

森岡議員

私は賛成の立場から意見を申し上げたいと思います。先ほど町長のご挨拶にもありましたが、この度の補正予算は国の平成20年度第二次補正予算に伴う町の対応であります。

100年に一度という経済不況の中で、自民公明連立与党は昨年の緊急総合対策で11.5兆円、またこの度の二次補正で生活対策費として27兆円、さらに新年度予算では生活防衛のために37兆円、総額で75兆円に及ぶ景気対策を打ち出しております。過去に例を見ない大型の景気対策の実現こそ国民生活を守るものと考えられるわけであり、本日この度の二次補正は、生活支援として定額給付金・妊産婦検診の無料化・子育て支援手当の支給・介護人材の確保とさらに雇用対策として自治体における雇用対策。これはただいま説明もありましたが、飯島町としては新年度予算に盛りられると、ようなこと。また地域活性化対策として地域活性化交付基金などが含まれており、本日の補正予算にすべて取り込まれたものでございます。特にあの、定額給付金につきましては、家計を支援するため、さらには経済対策、というような明確な目的を持ってのものです。時宜を得たものとして、歓迎するところであります。このことについては非常に色々な世間の評もあつたわけですが、一日も早い実施こそ経済対策としてまた大事ではないかと思うわけであり、またその中で国では民主党をはじめ野党は国民の生活も考えずに審議を引き延ばしております。遺憾と思うわけであり、国の予算成立に伴って速やかな実施を求めるものであります。さらに給付金等につきましては、実施に当たっては、円滑な事務処理、また、高齢者世帯等への配慮、なんといつても無事故でこのことが進められることをお願い申し上げます。賛成といたします。

議長  
5番  
三浦議員

他に討論ありませんか。

えー私今回の補正予算には賛成する立場ですけれども、定額給付金については非常に多くの国民の皆さんが世論調査の中でも、そういう使い方ではない、他の方法があるではないかという世論が多かったわけですけれども、国会を通り、給付されることにも期待もされる皆さんがおるという中では、反対をするという立場ではないという風に私は判断をし今回賛成をするものとします。是非あの、事故のないような、住民の皆さんがその定額給付金を、また利用できますように細心の配慮をお願いしたいと思います。またあの地域の活性化や子育て支援ということで交付された、使い道が今回はっきりしたわけですけれども、またそうした整備で住民の皆さんが町に活気のあるような形で新たな年度を迎えられればいいな、という風に思っておるところです。そういう中で今回の補正予算、賛成するものです。

11番  
松下議員

えー賛成の立場から申し上げます。今度の定額給付金については、まあ色々まあ物議をかもしおるわけですがまあ衆議院は通過をしたということで是非まああの早い審議をいただいて是非まあ実現するように努力をしていただきたいとそんな風に思うわけです。えーまあ世論調査をすると、定額給付金については、70何パーセントという国民の反対があるわけですけれども、さあそれじゃあ給付されたら、もらうのかわるか。そうすると80何パーセントが、いただくと。まあかなり矛盾したアンケートの結果があるわけですけれども、まあただいまも同僚議員が申しました、反対はするけれどくれりゃもらうという、そういうその反した政治状況でございますが、もらうならもらう、ありがたいならありがたいというそういう意思表示をする中でやっぱり、賛成なら賛成、気持ちよく賛成をする中で給付をいただくという、そういうやっぱり筋のとあった話をし

ていただかんと、相反するようなことをここでやっとなんじゃあまずいんじゃないかと、きちっと信念を持って、賛成なら賛成、反対なら反対をやっていたきたい。私は賛成の立場で申します。

議長

他に討論ありませんか。

(なしの声)

議長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

第1号議案平成20年度飯島町一般会計補正予算(第5号)を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することに異議ありませんか。

(異議なしの声)

議長

異議なしと認めます。従って第1号議案は原案のとおり可決されました。

議長

これで本日の日程は全部終了いたしました。会議を閉じます。町長から臨時議会閉会挨拶をいただきます。

町長。

町長

平成21年第1回飯島町議会臨時会閉会に当たりまして一言ご挨拶申し上げます。本日もご提案を申し上げました補正予算につきましては、議員の皆様方の慎重審議を賜りまして、ただいま全会一致により可決決定をいただき、誠にありがとうございました。心から御礼を申し上げます。今臨時会は国の補正予算を受けて、迅速・的確に町の対応をすること、また地域経済への活性化を図る事業の実施などを計画をいたしました。予算の議決を賜りましたので、速やかな対応をしまいたいと考えております。議会を通じていただきましたご意見・ご提案等、理事者・職員重く受け止めて、引き続き極めて厳しい経済状況ではございますが、今後とも地方行政を取り巻くこの厳しい状況に対応しながら、最大限努力をして、町民の暮らしを支えるための町政運営に努めてまいり所存でございます。議員の皆様方には一層のご理解をいただき、またご活躍を心からお祈りを申し上げまして、臨時議会閉会のご挨拶といたします。誠にありがとうございました。

議長

以上で、平成21年第1回飯島町臨時会を閉会します。

午前10時42分 散会

上記の議事録は、事務局長 折山 誠の記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

飯島町議会議長

署名議員

署名議員